作成年月日　2002年 8月20日
改訂年月日　2025年 4月 7日

安全データシート(SDS)

1. 化学品及び会社情報

製造者情報	会　社	ホーザン株式会社
	住　所	大阪市浪速区幸町1-2-12
	担当部門	マーケティンググループ
	お問い合わせ窓口	ホーザンテクニカルホットライン
	電話番号	06(6567)3132
製品番号	HS-301 / HS-302 / HS-304 / HS-312 / HS-313 / HS-314 / HS-316 / HS-317 / HS-361 / HS-362 / HS-363	
製品名	ハンダ	
推奨用途及び使用上の制限	ハンダ付け	

2. 危険有害性の要約

化学品のGHS分類、GHSラベル要素

GHS分類

健康に対する有害性	： 眼に対する重篤な損傷性／眼刺激性	： 区分2
	皮膚感作性	： 区分1
	生殖毒性	： 区分1B
	特定標的臓器毒性(単回ばく露)	： 区分2(呼吸器系)
	特定標的臓器毒性(反復ばく露)	： 区分1(肺)
	特定標的臓器毒性(反復ばく露)	： 区分2(眼、呼吸器)
環境有害性	： 水生環境有害性 短期(急性)	： 区分3
(注)記載なきGHS分類区分		： 区分に該当しない／分類できない

GHSラベル要素

注意喚起語　：危険

危険有害性情報　：強い眼刺激
アレルギー性皮膚反応を起こすおそれ
生殖能又は胎児への悪影響のおそれ
臓器の障害のおそれ(呼吸器系)
長期にわたる、又は反復ばく露による臓器の障害(肺)
長期にわたる、又は反復ばく露による臓器の障害のおそれ(眼、呼吸器)
水生生物に有害

注意書き

安全対策　：全ての安全注意を読み理解するまで取り扱わないこと。
環境への放出を避けること。
粉じん／煙／ガス／ミスト／蒸気／スプレーを吸入しないこと。
粉じん／煙／ガス／ミスト／蒸気／スプレーの吸入を避けること。
取扱い後は汚染個所をよく洗うこと。

汚染された作業衣は作業場から出さないこと。
保護手袋／保護衣／保護眼鏡／保護面を着用すること。
この製品を使用するときに、飲食又は喫煙をしないこと。

応急措置　：　気分が悪いときは、医師の診察／手当てを受けること。
ばく露又はばく露の懸念がある場合 ： 医師の診察／手当てを受けること。
ばく露又はばく露の懸念がある場合 ： 医師に連絡すること。
皮膚に付着した場合 ： 多量の水／適切な薬剤で洗うこと。
皮膚刺激又は発しん（疹）が生じた場合 ： 医師の診察／手当てを受けること。
汚染された衣類を脱ぎ、再使用する場合には洗濯をすること。
眼に入った場合 ： 水で数分間注意深く洗うこと。コンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。
眼の刺激が続く場合 ： 医師の診察／手当てを受けること。

保管　：　施錠して保管すること。

廃棄　：　内容物／容器を地方／国の規則に従って廃棄すること。

3. 組成及び成分情報

化学物質･混合物の区別 ： 混合物

成分名	CAS No.	含有量（%）	化審法番号
スズ	7440-31-5	93.58	-
銀	7440-22-4	2.9	-
銅	7440-50-8	0.49	-
水添ロジン	非開示	2.5	非開示
合成樹脂	非開示	0.21	非開示
その他	非開示	0.32	非開示

注記：これらの値は、製品規格値ではありません。

危険有害成分

労働安全衛生法「表示すべき有害物」該当成分　：　スズ、銀
労働安全衛生法「通知すべき有害物」該当成分　：　スズ、銀、銅
化管法「第1種指定化学物質」該当成分　：　銀

4. 応急措置

応急措置の記述

一般的な措置　：　気分が悪いときは、医師の診察／手当てを受けること。
ばく露又はばく露の懸念がある場合 ： 医師の診察／手当てを受けること。
ばく露又はばく露の懸念がある場合 ： 医師に連絡すること。

吸入した場合　：　空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。
気分が悪いときは医師に連絡すること。

皮膚(又は髪)に付着した場合

：汚染された衣類を再使用する場合には洗濯をすること。
皮膚を水又はシャワーで洗うこと。
皮膚に付着した場合 ： 多量の水／適切な薬剤で洗うこと。
皮膚刺激又は発しん(疹)が生じた場合 ： 医師の診察／手当てを受けること。
皮膚刺激が生じた場合 ： 医師の診察／手当てを受けること。

眼に入った場合　：水で数分間注意深く洗うこと。
コンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。
その後も洗浄を続けること。
眼の刺激が続く場合 ： 医師の診察／手当てを受けること。

飲み込んだ場合　：口をすすぐこと。
気分が悪いときは医師に連絡すること。

急性症状及び遅延性症状の最も重要な徴候症状

徴候症状及び影響に関する具体的な情報なし。

医師に対する特別な注意事項

：特別な処置が必要である。

---

5. 火災時の措置

消火剤

適切な消火剤　：粉末、炭酸ガス、乾燥砂を使用すること。

使ってはならない消火剤：水を使用してはならない。

特有の危険有害性　：火災によって刺激性、有毒及び／又は腐食性のガスを発生するおそれがある。

消火を行う者への勧告

特有の消火方法　：危険を避けられれば燃焼源の供給を止める。

消火活動を行う者の特別な保護具及び予防措置

：保護手袋／保護衣／保護眼鏡／保護面を着用すること。
消火作業従事者は全面型陽圧の自給式呼吸保護具を着用する。

---

6. 漏出時の措置

人体に対する注意事項、保護具及び緊急時措置

：区域より退避させる。
関係者以外は近づけない。
回収が終わるまで充分な換気を行う。
適切な保護具を着用する。

環境に対する注意事項　：漏れ出した物質の下水、排水溝、低地への流出を防止する。
下水、排水中に流してはならない。

封じ込め及び浄化の方法及び機材

：掃き集めて、容器に回収する。

二次災害の防止策　：危険でなければ漏れを止める。
全ての発火源を取り除く(近傍での喫煙、火花や火炎の禁止)。

---

7. 取扱い及び保管上の注意

取扱い

技術的対策

取扱者のばく露防止 ： 粉じん／煙／ガス／ミスト／蒸気／スプレーを吸入しないこと。
粉じん／煙／ガス／ミスト／蒸気／スプレーの吸入を避けること。

局所排気、全体換気： 排気／換気設備を設ける。

注意事項 ： 皮膚に触れないようにする。
眼に入らないようにする。

安全取扱注意事項 ： 全ての安全注意を読み理解するまで取り扱わないこと。
屋外又は換気の良い場所でだけ使用すること。
保護手袋/保護衣/保護眼鏡/保護面を着用すること。
指定された個人用保護具を使用すること。
取扱い後は手、汚染個所をよく洗う。

接触回避 ： データなし

衛生対策 ： 眼、皮膚、衣類につけないこと。
取扱い後は汚染個所をよく洗うこと。
この製品を使用するときに、飲食又は喫煙をしないこと。
汚染された作業衣は作業場から出さないこと。
汚染された衣類を脱ぎ、再使用する場合には洗濯をすること。
取扱い後はよく手を洗う。

保管

安全な保管条件 ： 換気の良い場所で保管すること。
涼しいところに置き、日光から遮断すること。
施錠して保管すること。

安全な容器包装材料 ： データなし

---

8. ばく露防止及び保護措置

管理指標

管理濃度及び濃度基準値 ： 設定されていない

許容濃度

銀 ： 日本産業衛生学会 ： 0.01mg-Ag/m^3

スズ ： ACGIH TWA ： 2mg-Sn/m^3(Ⅰ)(じん肺症)

銀 ： ACGIH TWA ： 0.1mg/m^3(Metal, dust and fume)(銀皮症)

銅 ： ACGIH TWA ： 0.2mg-Cu/m^3(Fume)
： 1mg-Cu/m^3(Dusts and mists)(刺激、胃腸、金属ヒューム熱)

ばく露防止

設備対策 ： 適切な換気のある場所で取扱う。
排気／換気設備を設ける。
手洗い／洗顔設備を設ける。

保護具

呼吸用保護具　：換気が不十分な場合、呼吸用保護具を着用すること。

手の保護具　：保護手袋を着用する。

眼の保護具　：保護眼鏡／顔面保護具を着用する。

皮膚及び身体の保護具：保護衣を着用する。

---

9. 物理的及び化学的性質

基本的な物理的及び化学的性質に関する情報

物理状態	：固体
色	：銀色
臭い	：無臭
臭いの閾値	：データなし
融点／凝固点	：217～219℃
沸点又は初留点	：データなし
沸点範囲	：データなし
可燃性（ガス、液体及び固体）	：データなし
爆発下限界及び爆発上限界／可燃限界	：データなし
引火点	：データなし
自然発火点	：データなし
分解温度	：データなし
pH	：データなし
動粘性率	：データなし
溶解度	
水に対する溶解度	：不溶
溶媒に対する溶解度	：データなし
n-オクタノール／水分配係数	：データなし
蒸気圧	：データなし
密度及び／又は相対密度	：7.4
相対ガス密度（空気＝1）	：データなし
粒子特性	：データなし

---

10. 安定性及び反応性

反応性	：データなし
化学的安定性	：通常の保管条件／取扱い条件において安定である。
危険有害反応可能性	：データなし
避けるべき条件	：データなし
混触危険物質	：強塩基、強酸化性物質
危険有害な分解生成物	：刺激性のガスや蒸気

---

11. 有害性情報

毒性学的影響に関する情報

急性毒性(経口)　：成分データ(NITE-CHRIP)
　銀　：ラット LD50:5000mg/kg（出典 ： NITE）

急性毒性(経皮)　：成分データ(NITE-CHRIP)
　銀　：ラット LD50:＞2000mg/kg(出典 ： NITE)

労働基準法 ： 疾病化学物質
スズ(金属ヒュームとして)、銀(金属ヒュームとして)、銅(金属ヒュームとして)

局所効果

皮膚腐食性／刺激性　：データなし

眼に対する重篤な損傷性／眼刺激性：製品 ： 区分2 強い眼刺激
成分データ（NITE-CHRIP）
　スズ ： 区分2（出典 ： NITE）
　銀　：区分2B（出典 ： NITE）

呼吸器感作性又は皮膚感作性

皮膚感作性　：製品 ： 区分1 アレルギー性皮膚反応を起こすおそれ
成分データ(NITE-CHRIP)
　銀　：区分1（出典 ： NITE）
　銅　：区分1A（出典 ： NITE）

生殖細胞変異原性　：データなし

発がん性　：成分データ(IARC)
　合成樹脂 ： Group3 ： ヒトに対する発がん性については分類できない

生殖毒性　：製品 ： 区分1B 生殖能又は胎児への悪影響のおそれ
成分データ（NITE-CHRIP）
　銀　：区分 1B（出典 ： NITE）

特定標的臓器毒性

特定標的臓器毒性(単回ばく露)：製品 ： 区分2 臓器の障害のおそれ
成分データ(NITE-CHRIP)
　スズ　：区分3(気道刺激性)（出典 ： NITE）
　銀　　：区分1(呼吸器系)（出典 ： NITE）
　銅　　：区分3(気道刺激性)(出典 ： NITE)

特定標的臓器毒性(反復ばく露)：製品 ： 区分1 長期にわたる、又は反復ばく露による臓器の障害
区分2 長期にわたる、又は反復ばく露による臓器の障害のおそれ
成分データ(NITE-CHRIP)
　スズ　：区分1(肺)(出典 ： NITE)
　銀　　：区分1(眼、呼吸器)(出典 ： NITE)

誤えん有害性　：データなし

12. 環境影響情報

生態毒性

水生環境有害性　：製品 ： 区分3 水性生物に有害

水溶解度　：スズ　：溶けない（出典 ： ICSC, 2004）
銀　：＜0.01g/100mL（出典 ： ICSC, 2019）
銅　：溶けない（出典 ： ICSC, 2016）

残留性・分解性　：データなし

生体蓄積性　：成分データ ： 銅 ： log Pow：－0.57（計算値）（出典 ： ICSC, 2016）

土壌中の移動性　：データなし

他の有害影響

オゾン層への有害性　：データなし

13. 廃棄上の注意

化学品、汚染容器及び包装の安全で、かつ、環境上望ましい廃棄、又はリサイクルに関する情報

廃棄物の処理方法　：環境への放出を避けること。
内容物／容器を地方／国の規則に従って廃棄すること。
承認された廃棄物集積場で処理する。
下水、地中、水中への廃棄を行ってはならない。

汚染容器及び包装　：内容物を使い切ってから、容器を廃棄すること。

14. 輸送上の注意

国連番号、国連分類

国連番号又はID番号　：該当しない
正式輸送名　：該当しない
分類又は区分　：該当しない
容器等級　：該当しない

IMDG Code（国際海上危険物規程）

国連番号又はID番号　：該当しない
正式輸送名　：該当しない
分類又は区分　：該当しない
容器等級　：該当しない

IATA（航空危険物規則書）

国連番号又はID番号　：該当しない
正式輸送名　：該当しない
分類又は区分　：該当しない
容器等級　：該当しない

環境有害性

海洋汚染物質（該当／非該当）　：非該当

特別の安全対策　：食品、飼料と一緒に輸送してはならない。

MARPOL73／78付属書Ⅱ及びIBCコードによるばら積み輸送される液体物質
：有害液体物質（Y類）： 合成樹脂

MARPOL条約附属書Ⅴ　：HME（海洋環境に有害）
　生殖毒性　：区分1，1A，1B 該当物質 ： 銀
　特定標的臓器毒性（反復ばく露）　：区分1 該当物質 ： スズ、銀
国内規制がある場合の規制情報　：船舶安全法に該当しない
　航空法に該当しない

---

15. 適用法令

当該製品に特有の安全、健康及び環境に関する規則／法令

毒物及び劇物取締法　：該当しない

労働安全衛生法　：粉じん障害防止規則
　スズ、銀、銅
名称等を表示し、又は通知すべき危険物及び有害物
名称表示危険／有害物
　スズ（令別表第9の15）、銀（令別表第9の10）
名称通知危険／有害物
　スズ（令別表第9の15）、銀（令別表第9の10）、銅（令別表第9の22）
皮膚等障害化学物質（規則第594条の2）
　銀

化学物質管理促進（PRTR）法　：第1種指定化学物質
　銀及びその水溶性化合物（銀として）2.9%（管理番号82）

消防法　：該当しない

化審法における特定化学物質、監視化学物質、優先評価化学物質
：該当しない

じん肺法　：スズ、銀、銅

大気汚染防止法　：有害大気汚染物質に該当する可能性がある物質
　銀（中環審第9次答申（別表1）の45）
　銅（中環審第9次答申（別表1）の128）

水質汚濁防止法　：指定物質
　銅（法令番号53）

製品中の含有量や使用・保管する総数などの諸条件、また法令の改正により、必ずしも適用されるものではありません。
詳しくは各法令をご確認ください。

---

16. その他の情報

参照文献及び情報源

Globally Harmonized System of classification and labelling of chemicals, UN
Recommendations on the TRANSPORT OF DANGEROUS GOODS 23rd edit., 2023 UN
IMDG Code, 2024 Edition (Incorporating Amendment 42-24)
IATA航空危険物規則書 第66版(2025年)
2020 EMERGENCY RESPONSE GUIDEBOOK(US DOT)
2025 TLVs and BEIs. (ACGIH)
JIS Z 7252 : 2019
JIS Z 7253 : 2019
2024 許容濃度等の勧告(日本産業衛生学会)
厚生労働省 基安化発0111第1号(令和4年1月11日)
Supplier's data / information

記載内容は、現時点で入手できる資料・データ等に基づいて作成しておりますが、製品の適応性・安全性を保証するものではありません。取扱いには十分注意してください。
このデータの使用による損失や損害について一切責任を負いません。ご使用者の責任において安全対策を実施の上、取扱い願います。